

## 第 3 2 回 技 能 グ ラ ン プ リ

## 「壁 装」 職 種 競 技 課 題

下記の注意事項及び仕様に従って、施工図に示す作品を制作しなさい。

1. 競技時間 4 時間 5 0 分

2. 注意事項

- (1) 支給された材料の種類及び数量が「4. 支給材料」のとおりであることを確認すること。
- (2) 支給された材料は、競技開始前に点検し、異常がある場合は直ちに申し出ること。
- (3) 競技開始後は、原則として、支給材料の再支給をしない。
- (4) 使用工具等は持参すること。(型紙及び三角定規等は使用しないこと。定尺に図面上の寸法の印をつけているものは使用不可とする。)
- (5) 競技中は、工具の貸し借りを禁止する。
- (6) 競技中の服装等は、作業に適したものであること。
- (7) 作業が終了したら、競技委員に申し出ること。

3. 仕様

- (1) 上張りは、B面よりも先に、C面を張ること。
- (2) 下地調整は、横板部（木口及び上下面を含む）のみを行うこと。
- (3) 袋張り用紙は、四つ切り以上とすること。
- (4) 各面の張り仕様は、次表によること。

	仕 様	使 用 材 料	備 考
A 面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下張りは袋張りとし、上張りは布壁紙（2種類、同柄色違い）で2段2行の市松模様の張り分け張りとする。（施工図参照）</li> <li>・周囲は柄の均等決め張り、はぎ合わせは、突き付け張りとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下張り材 てすき和紙（代用石州） 及びクラフト紙</li> <li>・上張り材 布壁紙（2種類、同柄色違い）</li> <li>・糊 澱粉糊</li> </ul>	

B面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビニール壁紙（4種類）の直張りとしはぎ合わせは突き付け張りとする。</li> <li>・ビニール壁紙の使用法は4種類の無地を指定寸法、及び指定色順にはぎ合わせて突き付け張りとする。（施工図参照、4.6.7の巾寸法は当日公表）</li> <li>・ビニール壁紙は、左図の左端に3mmのチリを見て張り、他の三方は決め張りとする。</li> <li>・左図の横板図は、下地調整をしたのち直張りすること。 なお、横板の左端木口はC面の紙壁紙（新鳥の子）で張りくるむ。</li> <li>・粘着剤付化粧フィルム（1、2と3）は、上下に張り分け、突き付け張りとする。（施工図参照）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上張り材 粘着剤付化粧フィルム（1.2.3） ビニール壁紙（4.5.6.7、無地）</li> <li>・下地調整材 パテ（速乾性）</li> <li>・糊 澱粉糊</li> <li>・プライマー</li> </ul>	
C面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下張は袋張りとし、上張りは1.柄物（淡色）をC面全面に張って、その上に2.柄物（濃色）を張る。（施工図参照）</li> <li>・右図の縁は、B面に約10mm張り回し他の三方の周囲は決め張りとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下張り材 てすき和紙（代用石州）</li> <li>・上張り材 紙壁紙（新鳥の子・2色）</li> <li>・糊 澱粉糊</li> </ul>	

#### 4. 支給材料

品名	寸法又は規格（単位：mm）（W=幅・H=丈）	数量	備考
A面 布壁紙 1.柄 SW4321（シンコール） 2.柄 SW4323（シンコール）	2種類同柄色違い 1.930W×1300H（柄） 2.930W×1300H（柄）	各 1枚	
B面 粘着剤付化粧フィルム 1.TR5541（サンゲツ） 2.TR4384（サンゲツ） 3.TC4261（サンゲツ）	1.400W×1000H（無地・淡色） 2.300W×1000H（無地・濃色） 3.600W×1000H（木目）	各 1枚	
B面 ビニール壁紙 4.LW93（リリカラ） 5.LW589（リリカラ） 6.LW590（リリカラ） 7.LW587（リリカラ）	310W×2000H（4～7共通）	各 1枚	
C面 紙壁紙（新鳥の子） 1.凜 334（ルノン） 2.凜 335（ルノン）	2種類同柄色違い 1.940W×4000H（柄・淡色） 2.940W×3000H（柄・濃色）	各 1枚	
袋張り（うけ張）用紙	てすき和紙（代用石州） 二・三判	10枚	
クラフト紙	ハترون判	1枚	
パテ	下塗・仕上げ適当量		各自持参可
接着剤	適当量		各自持参可
プライマー	適当量		各自持参可

## 5. 使用工具

必要工具類一式を適宜判断のうえ、選手が持参すること。

競技場に用意のあるもの : 接着剤2種類  
エチレン酢ビ ボンド、パテ用硬化促進剤  
プライマー

## 6. 競技用設備 (選手1名あたり)

品 名	寸法又は規格	数 量
作業台	1800×450×700 1800×900×700の場合は1台	2
作業板	910×1820 (三・六版) シナベニヤ5.5 mm厚	1
バケツ		1
水おけ		1
競技作業パネル		1
下部固定板	920×925×2.5	1
上部固定棒	900 < 1100	2